

令和4年3月吉日

各位

本郷学園応援委員会  
監督 横尾朗大



## 本会の組織改編について

本郷学園応援委員会が発足して、今年は10年目を迎える節目です。今日まで一貫して、本会の目的である「本学の建学の精神に立脚し、本学全体にその発揚と振起を促す模範的な活動を通して本学の発展に尽力するとともに、生徒相互の健全な交流を通じ、人格の陶冶及び学校生活の向上に精励する」ことを念頭に活動してまいりました。

令和の時代に入り、我々の生活は大きく様変わりしました。求められる応援の在り方も時代とともに移り変わっていきます。このような変化の激しい現代に対応するため、また令和の理想の応援団像の実現のため、令和4年4月7日をもって本会を発展的解消させ、今後は



# 本郷学園応援団

Hongo Junior-Senior High School Cheerleading Party

として組織改編し、部活動<sup>※1</sup>として活動していくことになりました。

この本郷学園応援団は本郷学園応援委員会の正統な継承組織であり、本会発足時より培ってきた精神・活動・技術・機構・慣習その他あらゆる文化を伝統として受け継ぐ<sup>※2</sup>団体です。引き続き、「本学の発展」・「人格の陶冶及び学校生活の向上」をなお一層推進してまいる所存ですので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

注

- ※1 今までは〈特別活動の一環として異年齢の生徒同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して……（中略）……資質・能力を育成する〉ことを目標とした〈学校の実情や伝統によって種々設けられる〉（いずれも『学習指導要領解説（「中学校」平成29年7月・「高等学校」平成30年7月告示）』「各種の委員会」としての位置付けでしたが、今後は〈生徒の自主的、自発的な参加により行われ、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものであり、学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意する〉（『学習指導要領（「中学校」平成29年3月・「高等学校」平成30年3月告示）』・第1章総則第6款1ウ）「部活動」に変更となります。
- ※2 例えば、体育祭各組応援団の「団長」との混同を避けるため、「応援団」代表者の役職は「団長」ではなく「主将」を引き続き用いる、など。詳しくは4月7日以降の本ウェブサイトをご参照ください。

以上